

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」青森桜川校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		一般住宅のため、バリアフリー化はされていないが、ドアを外したり階段に滑り止めを貼ったり等している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			年に 2 回、振り返りと上司との面談を行っている。今後、今以上に他校舎との繋がりを増やし、目標設定や振り返りを行えるようにしたい。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様からの評価表（ご意見）をみんなで共有している。今後も業務改善につなげていきたい。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	内部でだが、他県や周りの事業所のスタッフから評価をもらっている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			クラ・ゼミ全国での定例研修や事例検討会等、校舎でのケース会議等を行っている。 外部講師を招いての研修を年に数回行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			モニタリング後にケース会議を開き、情報共有をするとともに、個別支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			クラ・ゼミ全国統一のアセスメントツールを使用して、年に 1 回はアセスメントを取っている。 今後もアセスメントを活かして支援をしていけるよう努力していきたい。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		全ての立案を行っているわけではないが、方向性は必ず共有するようにしている。 今後もケース会議などを活用し、話し合ってプログラムを作っていきたい。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			担当一人では支援に偏りが出してしまう恐れがあるため、複数で担当し、様々なプログラムを行うようにしている。また、利用者様が楽しみながら課題を行えるようにも気を付けている。 行ったプログラムやその際の利用者様の様子など、文章や口頭での共有を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		日頃から課題設定は細かく行っているが、平日・休日・長期休暇で分けてはいなかった。今後、休みの際のプログラムも考えていきたい。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		利用者様の情緒が不安定になることが予想されるときや、突発的な行動が予想される場合は、事前に打ち合わせをしたり、その都度情報共有をしたりするようにしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		毎回ではないが、利用者様の成長や気になる行動、保護者様からの情報など、共有するようにしている。また、ケース会議等の時間も活用している。 今後も情報共有は徹底して行っていきたい。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録は毎回必ずとっている。 支援の検証・改善に活かせるような記録になるよう、今後も気を付けて取り組んでいきたい。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			4,5ヶ月に1回、モニタリングを行い、保護者様とクラ・ゼミでの支援の振り返りと最近の様子について情報共有をし、支援計画を見直している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には、指導員1名、管理者1名が参加するようにしている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		年間計画や行事予定等は、保護者様からの情報で把握している。 保護者様からご希望があった際には、情報共有を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者様のご希望があれば情報共有等行うが、今のところ行ったことはない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		保護者様の希望があれば情報を提供することは可能だが、今のところ情報を提供したことはない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		保護者様からご希望があれば行いたいと思う。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			

保護者への説明責任等	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		ご希望があれば、事業所内相談支援を実施している。 ペアレント・トレーニングはしていないが、保護者様の相談にはできる限り答えるようにしている。 ペアレント・トレーニングをご希望される場合は、研修等の情報をお知らせしているため、今後必要に応じて情報を提供していきたい。
	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	会報ではないが、ブログやInstagram等を行っている。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○			
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	クラ・ゼミとして、発達支援研究所と提携を図り、誰でも参加できる研修等を行っている。
	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月避難訓練を実施している。 利用者様との避難訓練を計画中。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				食事提供をしていないが、教材等でアレルギーが発生しないように気を付けている。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			今年度、ヒヤリハットはなかった。 他事業所でのヒヤリハットはクラ・ゼミで共有しているため、その際は事業所内でも話し合い、気を付けることを確認している。 今後も気を付け、事故等がないようにしていきたい。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」青森桜川校

保護者等数（児童数）：39 回収数：31 割合：79%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	4	0	一軒家を借りているため、ご不便をおかけしているところがあるかもしれません。何かお困り事等ありましたら、ご遠慮なくお話しいただけたらと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	31	0	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	22	9	0	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	31	0	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	28	3	0	いつも興味のあることをすぐに取り入れてくださり、実施していただいています。 ⇒ありがとうございます。保護者様がお子様の日頃の様子をお伝えして下さるおかげで、支援の内容を工夫することができています。ありがとうございます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	14	12	コロナ禍なので難しいと思う。 ⇒コロナの問題もありますね。また、1 時間の療育のなかで、交流等は難しいのが現状です。 もし関係機関との連携会議等のご希望がございましたら、ご相談ください。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	31	0	0	フィードバックの時間やモニタリング、事業所内相談支援でいつもお話をしてくださり、ありがとうございます。今後もご家族様と一緒に子育てをしていけたらと思いますので、よろしく願いいたします。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	1	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	14	10	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	10	0	わからない ⇒今年度も苦情はありませんでした。しかし気づいたこと、困っていること等ございましたら、いつでもお話ししていただけたらと思います。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	31	0	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	15	2	わからない ⇒ブログやInstagramを行っておりますので、もしよろしければ、ご覧ください。

	⑭	個人情報に十分注意しているか	30	1	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	6	0	わからない ⇒感染症対応マニュアルは見えるところに掲示していましたが、緊急時対応・防犯マニュアルは掲示していなかったため、今後見えるところに掲示したいと思います。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	9	2	わからない ⇒避難訓練については防災掲示板にお知らせがありますので、よろしければご覧ください。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	25	4	0	通所を楽しみに来てくださる方、ありがとうございます。 どちらともいえない方には、今後楽しんで通っていただけるよう、更に工夫したいと思いますので、よろしく願いいたします。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	29	0	0	いつもお忙しい中通ってきてくださり、ありがとうございます。 今後もしも満足いただけるよう、支援を工夫し、保護者様と一緒に成長をサポートしていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。